



つなみり



「公民館活動活性化ステップアップセミナー」

6月26日(木)に内子町共生館及び内子町民会館で開催されました。

講演 テーマ 「伝える」から「動かす」へ!住民が動く広報テクニック講座
株式会社エス・ピー・シー Web 事業 Web・VR・動画クリエイター

大美 和博 氏

イベントがあることを「伝える」だけでなく、イベントに行ってみたくなる広報テクニックの理論と実践方法をお話ししていただきました。広報する際には、「誰に向けて伝えるのか」「出掛けたくなる言葉になっているか」などのポイントが大切だと分かりました。また、生成AIの効果的な使い方も教わり、参加者にとって学びが多く、大変有意義な時間となりました。



参加者の声 ○ 業務の効率化と魅力の伝わる広報活動。どちらも、最新技術をうまく活用すれば、達成できると思い、習得したい。
○ 一番必要としているチラシ作成のスキル向上に的確なアドバイスをいただきました。SNSの使い分け、生成AIの実践など多くの学びがあった。

分科会 3分科会で3事例の発表を行い、その後、5人～7人のグループに分かれ、付箋を使ったグループワークを行いました。

① 安全・安心な地域づくりのための「地域防災」拠点となる公民館

(公民館版SDGsテーマ⑧) 〈八幡浜市〉

要支援者避難プロジェクトや防災士座談会、夜間津波避難訓練など、公民館が中心となり、地域の多様な立場の人と一体となって展開している防災教育について紹介されました。ワークショップでは、発表館の取組をヒントに、自館への生かし方について意見交換が行われました。

② 「地域課題解決型」の学びを実践する公民館 (公民館版SDGsテーマ⑪)

社会に貢献する「ボランティア」を推進する公民館(公民館版SDGsテーマ⑭) 〈西予市〉

地域課題である「高齢者等の生活支援」を解決しようと、昨年度設立した有償ボランティア団体の取組について紹介されました。ワークショップでは、公民館としての高齢者支援の在り方や有償ボランティアの料金設定、高齢化による人材不足等についての意見交換がなされました。

③ 「学びの拠点」としての機能を発揮する公民館 (公民館版SDGsテーマ③) 〈伊方町〉

「女性講座」「男の腕まくり教室」「子ども英語スクール」など、目的と対象者を明確にした学びのきっかけになる学級・講座を推進している取組が紹介されました。ワークショップでは、対象者を明確にしつつも、様々な人との連携方法のアイデアについての意見が飛び交いました。

グループワークでは、十分な時間があつたため、さらに良い活動になるように考えを出し合うことができました。また、参加者同士の情報交換が十分できました。



参加者の声 ○ とても良い発表だった。学ぶことが多く、参考にして当地区でも取り組みたい。
○ 他の公民館のイベントや各地域の実情、具体的な取組、自館ではやっていないことが知れてよかった。悩みも共有できた。
○ グループワークで他市町の方と話し合えることが有意義で良かった。多くの時間が割り当てられており、議論が尽きることはなく大変良かった。